山彦通

No 4

S63.10.20

京都国体特集

10月16日 10月17日 10月18日までの分

◉成年通的

決勝 予選

10月16日 予選二回目三人とも0点。おっ落ちるかと前半心中。

22中 大阪 栃木
21中 長野 愛媛 高知
20中 岡山 福井 沖縄 静岡 新潟
19中 秦雅 岩手 埼玉 群馬
18中 京都 奈良
17中 長野 北海道 三重
宮崎 徳島 大分 福島
16中 岐阜 宮城 熊本 西崎 福岡 鹿児島 青森
15中 青森 和歌山 山口
14中 香川 愛知 滋賀 鹿児島
13中 佐賀 秋田 島根 山形
12中 秋田 島根 山形

○○○○ ○○○○ 西場
○○○○ ○○○○ 深沢
○○○○ ○○○○ 佐野

決勝 相変は前年一位の愛媛、宮城、
○×○× 西場
○×○× 深沢
○○○○ 佐野

依然として苦中。二射目2中。相ほぼ
で万事キープ。四射目ノータ
時既にかなりしんどかった。

◉成年近的

予選

出足不調。通例についた
近的も予選通過をの
勢いすぎか？前半
三人とも一本ずつ落として
射り中。少し苦しくなったが後半のガンバリ如何
では望みなきにしもあらず。しかし前半終了時
点で10中以上がノータン。ややガックリ。その後半
後半またもや出足悪く、後半射目の2発中で望
みの綱が切れる。19中で予選通過ならずに
惜しかった。チャンスは3度あった。
このあと四日目の決勝トーナメントでは一位福島、
二位新潟、3位宮城という、非常に予想通りの
結果となった。

感想

今回の予選通過ラインは一位福島、二位新潟、3位宮城という、非常に予想通りの結果となった。

今回の予選通過ラインは一位福島、二位新潟、3位宮城という、非常に予想通りの結果となった。

今回の予選通過ラインは一位福島、二位新潟、3位宮城という、非常に予想通りの結果となった。

◉近的競技

成年女子Ⅰ

予選

15中 徳島
16中 長野 三重 鹿角
17中 京都 埼玉
18中 神奈川
13中 岩手
12中 北海道
11中 島根

21中 宮崎
20中 和歌山
18中 神奈川

決勝

決勝トーナメントは
戦の結果は5日近
11月号で見てください。

成年女子Ⅱ

予選

14中 青森 徳島
長野 岐阜
13中 東京 栃木
12中 京都
11中 鹿児島 大阪
4中 佐賀

20中 北海道
19中 山口

決勝

山口

少年男子

予選

22中 鶴
20中 宮城
18中 大分
17中 鹿児島
16中 茨城
13中 愛媛

21中 石川
19中 埼玉 山口
京都
佐賀

決勝

鹿児島

少年女子

予選

20中 愛媛
17中 熊本
16中 長野
12中 北海道
11中 京都 鶴
10中 神奈川 山形

15中 和歌山 沖縄
12中 広島 栃木

決勝

愛媛

※成年三部近遠両方予選通過は三部作。本大会に出ることすれば、入賞も可能性はかなり高い。しかも予選通過ラインは必ずしも高くはない。

※トーナメントで鹿児島は12中2回。しかも連的も射って二冠。凄い。

※愛媛が最も安定。同和競射を一本も落とさない所が底力か。それに比べて他県の力は箱が破退か？予選通過ライン12中がそのあかれ。

◉遠的競技

成年女子Ⅰ

予選

17中 鹿児島
18中 神奈川 京都 宮崎
14中 長野 埼玉
13中 長板
11中 北海道
10中 三重 徳島

19中 神奈川 京都 宮崎
18中 長野 埼玉
13中 北海道
12中 和歌山

決勝

京都

※近遠両方予選通過の大栄。

※地元京都が波に乗れず上位入賞するには常に10中以上できることが必要。

成年女子Ⅱ

予選

20中 岐阜
19中 大阪 13中 鹿角
16中 栃木 京都
15中 北海道
14中 徳島 長野
13中 青森 佐賀 東京
12中 山口

※近的優勝の山口が最下位予選落ち。おかっコワイ。

決勝

大阪

※大阪の遠的は男子だけが強いのかと思っていたら、女子も強かりきやはりいつもに強力でいると見よう見まねで射備をみるものか？

少年男子

予選

22中 鹿島 高成
20中 埼玉 19中 大分
19中 愛媛 茨城
17中 鶴岡 山口 京都 静岡
16中 奈良
14中 石川

決勝

鹿児島

少年女子

予選

20中 栃木
18中 長野 鶴 沖縄
愛媛
17中 神奈川 山形
16中 熊本
14中 鶴岡 伊豆海道
12中 広島 8中 京都

決勝

神奈川

※トーナメント戦では11中くらいと勝ち進めない。えらいことになった。

※トーナメント戦は一回の失敗も許されない。予選上位通過しても安全とはいえないこちらも優勝するにはコンスタントに10中する力が必要。